

2026みやまえ農フォーラムを開催します

～このまちで育む、農ある暮らし～

宮前区役所では、区の特長でもある都市農業の魅力を発信することを目的として、「2026みやまえ農フォーラム」を開催します。

8回目となる今回は「食べ支える都市農業」をテーマに、区内の農家の皆さんや、地元の野菜も店頭に加えて地域の健康を守るドラッグストアの運営者の方から事例を紹介していただくほか、JAセレサ川崎、市の関係部署も参加し、一緒に農のある暮らしを考えます。

後半は、発表者と一般参加者を小グループに分け、交流を深める意見交換も行います。



発表者と意見交換しながら
交流を深めます（第2部の様子）

- 1 日時** 令和8年3月14日（土）13:30～16:00
- 2 場所** 宮前区役所4階大会議室（川崎市宮前区宮前平2-20-5）
- 3 定員** 50名（要事前申込・先着順） ※2月16日（月）から申込み開始
- 4 参加費** 無料
- 5 主催** 宮前区役所、宮前区まちづくり協議会
- 6 申込み** 宮前区役所地域振興課まちづくり推進係窓口直接、電話（044-856-3125）、
応募フォーム（右の2次元コード）からのいずれか



応募フォーム

7 プログラム概要

第1部 事例発表（13:30～15:00）

- あきやま まちこ 秋山町子さん（秋山農産。とれたての野菜の調理方法を地域に伝える）
- こいずみ とみ お 小泉富生さん（小泉農園園主。季節の野菜と「わがままいちご」を親子で栽培）
- いしかわ まなぶ 石川学さん（株灰吹屋薬局販売部部長 宮前平駅前でベジタブルドラッグストアを運営）



第2部 意見交換（15:10～16:00）

進行：宮前区まちづくり協議会農あるまちづくり部会



（問合せ先）

川崎市宮前区役所まちづくり推進部地域振興課 松井

電話 044-856-3104



このまちで育む、農ある暮らし

住宅に囲まれた畑で、
多種類の野菜や果物が栽培されている宮前区。
とれたてを食べることで
健康につながることを実感している農家、
市民とともに収穫することを愉しむ農家、
健康は「薬でなく、食卓」と唱える
まちのドラッグストア。
それぞれの事例発表を通して
「食べ支える都市農業」を考えます。

フォーラム 2026

第1部 事例発表 ～食べ支える都市農業～

- とれたて野菜で家族もお客さんも体調良好!
- 宮前区で農家50年。市民との体験農園で得るものは?
- 地域の健康を守る。老舗薬局と都市農業

秋山町子さん/秋山農産
小泉富生さん/小泉農園
石川学さん/灰吹屋薬局

(順不同)

第2部 意見交換

進行：宮前区まちづくり協議会 農あるまちづくり部会

2026年3月14日(土) 13:30~16:00

定員
50名

参加
無料

会場：宮前区役所4階 大会議室

申込み・お問い合わせ 2月16日(月) 8時半より 電話・窓口直接・応募フォームでお申込みください。

宮前区役所地域振興課 〒216-8570 川崎市宮前区宮前平2-20-5 TEL:044-856-3125

応募フォーム URL: <https://logofarm.jp/form/FUQz/1404604>

▶
応募
フォー
ム

